

◆小数に整数をかける計算

① 1.3×3 の計算のしかたを考えましょう。

1.3×3 の計算は、 13×3 の計算を生かして計算することができるね。



1.3 × 3

- ・ かけられる数の1.3は、0.1を13こあつめた数です。
- ・ 1.3×3 の積は、0.1を (**13** × **3**) こあつめた数です。

- ・ $13 \times 3 = 39$ だから、 1.3×3 の積は、0.1を **39** こあつめた数です。
- ・ $1.3 \times 3 =$ **3.9**

13 × 3

- ・ かけられる数の13は、1を13こあつめた数です。
- ・ 13×3 の積は、1を (13×3) こあつめた数です。

- ・ $13 \times 3 = 39$
- ・ 1.3×3 の答えは、 13×3 の答えの $\frac{1}{10}$ です。
- ・ $1.3 \times 3 =$ **3.9**

② 1.3×3 の筆算は、次のようにします。

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 3 \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 3 \\ \hline 39 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1.3 \\ \times 3 \\ \hline 3.9 \end{array}$$

① かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。

② 小数点がないものとして、整数のかけ算と同じように計算する。

③ かけられる数の小数部分のけた数と同じになるように、積の小数点をうつ。

1.3×3 は0.1をもとにすると、 13×3 と考えられるね。



1.3×3 の積は、 13×3 の積の $\frac{1}{10}$ だね。



◆いろいろな小数 × 整数の筆算

① 2.8×34

	2	.	8	
×	3		4	
	1	1	2	
	8	4		
	9	5	.	2

② 1.38×7

	1	.	3	8
×				7
			9	6
			6	

③ 2.35×4

	2	.	3	5
×				4
			9	4
			0	

④ 0.045×23

	0	.	0	4	5
×				2	3
			1	3	5
			9	0	
	1	.	0	3	5

2.8×34の筆算のしかた

- ①かけられる数とかける数を、右にそろえて書く。
- ②小数点がないものとして、^{せいすう}整数のかけ算と同じように計算する。
- ③かけられる数の^{ぶぶん}小数部分のけた数と同じになるように、^{せき}積の小数点をうつ。

かけられる数を100^{ばい}倍すると、 138×7 と同じように計算できる。



138×7 の答えを $\frac{1}{100}$ にすると、 1.38×7 の答えを^{もと}求めることができるね。



2.35は2よりも少し大きい数だから・・・。

2.35×4 の答えは9.40で、9.4と同じ大きさだから、0は^け線で消して、9.4とするよ。



^{せき}積の大きさを^{よそ}予想してから計算すると、小数点を^{ばしょ}うつ場所をまちがえないよ。



◆練習

① 0.8×9

	0	.	8
×			9
	7	.	2

② 4.7×8

	4	.	7	
×			8	
	3	7	.	6

③ 13.6×4

	1	3	.	6
×				4
	5	4	.	4

④ 5.3×16

	5	.	3	
×	1	6		
	3	1	8	
	5	3		
	8	4	.	8

⑤ 0.7×59

	0	.	7	
×	5	9		
	6	3		
	3	5		
	4	1	.	3

⑥ 3.46×28

	3	.	4	6	
×		2	8		
	2	7	6	8	
	6	9	2		
	9	6	.	8	8

⑦ 0.64×49

	0.64
×	49
	576
	256
	31.36

⑧ 2.68×5

	2.68
×	5
	13.40

⑨ 3.25×4

	3.25
×	4
	13.00

⑩ 0.032×5

	0.032
×	5
	0.160

⑪ 0.703×69

	0.703
×	69
	6327
	4218
	48.507

⑫ 2.745×38

	2.745
×	38
	21960
	8235
	104.310

◆小数を整数でわる計算

① $3.9 \div 3$ の計算のしかたを考えましょう。

$3.9 \div 3$ の計算は、 $39 \div 3$ の計算を生かして計算することができるね。



$3.9 \div 3$

- ・ わられる数の 3.9 は、 0.1 を 39 こあつめた数です。
- ・ $3.9 \div 3$ の商は、 0.1 を (**$39 \div 3$**) こあつめた数です。

- ・ $39 \div 3 = 13$ だから、 $3.9 \div 3$ の商は、 0.1 を **13** こあつめた数です。
- ・ $3.9 \div 3 =$ **1.3**

$39 \div 3$

- ・ わられる数の 39 は、 1 を 39 こあつめた数です。
- ・ $39 \div 3$ の商は、 1 を ($39 \div 3$) こあつめた数です。

- ・ $39 \div 3 = 13$
- ・ $3.9 \div 3$ の答えは、 $39 \div 3$ の答えの $\frac{1}{10}$ です。
- ・ $3.9 \div 3 =$ **1.3**

② $3.9 \div 3$ の筆算は、次のようにします。

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \\ 3 \overline{) 3.9} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \square \\ 3 \overline{) 3.9} \\ \underline{3} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1 \boxed{3} \\ 3 \overline{) 3.9} \\ \underline{3} \\ 9 \\ \underline{9} \\ 0 \end{array}$$

① 整数部分の計算をする。

② 商の小数点を、わられる数の小数点にそろえてうつ。

③ 整数のわり算と同じように、つづきを計算する。



$3.9 \div 3$ の商は、 $39 \div 3$ の商の $\frac{1}{10}$ だね。

4年	名	
	組	前

◆いろいろな小数 ÷ 整数の筆算

① $7.2 \div 8$

		0.9	
8)	7.2	
		7.2	
		0	

② $80.6 \div 26$

			3.1	
26)	80.6		
		78		
		26		
		26		
		0		

③ $14.16 \div 6$

		2.36	
6)	14.16	
		12	
		21	
		18	
		36	
		36	
		0	

④ $5.472 \div 18$

		0.304	
18)	5.472	
		54	
		72	
		72	
		0	

7.2 ÷ 8 の筆算のしかた

- ① わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0をたてる。
- ② 商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。
- ③ $8 \overline{)72}$ と同じようにして、つづきを計算する。

80.6 ÷ 26 (わる数が2けた) の筆算のしかた

- ① 整数部分の計算をして、一の位に3をたてる。
- ② 商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。
- ③ $806 \div 26$ と同じようにして、つづきを計算する。

14.16 ÷ 6 (わられる数が $\frac{1}{100}$ の位まで) の筆算のしかた

- ① 整数部分の計算をして、一の位に2をたてる。
- ② 商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。
- ③ $1416 \div 6$ と同じようにして、つづきを計算する。

5.472 ÷ 18 (わられる数が $\frac{1}{1000}$ の位まで) の筆算のしかた

- ① わられる数よりわる数のほうが大きいので、一の位に商はたたないから、0をたてる。
- ② 商の小数点を、わられる数にそろえてうつ。
- ③ 次に、 $54 \div 18$ の計算をして、 $\frac{1}{10}$ の位に3をたてる。
- ④ $5472 \div 18$ と同じようにして、つづきを計算する。

◆練習

① $7.2 \div 6$

$$\begin{array}{r} 1.2 \\ 6 \overline{) 7.2} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

② $6.4 \div 2$

$$\begin{array}{r} 3.2 \\ 2 \overline{) 6.4} \\ \underline{6} \\ 4 \\ \underline{4} \\ 0 \end{array}$$

③ $11.2 \div 4$

$$\begin{array}{r} 2.8 \\ 4 \overline{) 11.2} \\ \underline{8} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

④ $27.2 \div 8$

$$\begin{array}{r} 3.4 \\ 8 \overline{) 27.2} \\ \underline{24} \\ 32 \\ \underline{32} \\ 0 \end{array}$$

⑤ $2.7 \div 9$

$$\begin{array}{r} 0.3 \\ 9 \overline{) 2.7} \\ \underline{27} \\ 0 \end{array}$$

⑥ $4.2 \div 7$

$$\begin{array}{r} 0.6 \\ 7 \overline{) 4.2} \\ \underline{42} \\ 0 \end{array}$$

⑦ $93.6 \div 36$

$$\begin{array}{r} 2.6 \\ 36 \overline{) 93.6} \\ \underline{72} \\ 216 \\ \underline{216} \\ 0 \end{array}$$

⑧ $21.6 \div 54$

$$\begin{array}{r} 0.4 \\ 54 \overline{) 21.6} \\ \underline{216} \\ 0 \end{array}$$

⑨ $39.68 \div 16$

$$\begin{array}{r} 2.48 \\ 16 \overline{) 39.68} \\ \underline{32} \\ 76 \\ \underline{64} \\ 128 \\ \underline{128} \\ 0 \end{array}$$

⑩ $2.88 \div 48$

$$\begin{array}{r} 0.06 \\ 48 \overline{) 2.88} \\ \underline{288} \\ 0 \end{array}$$

⑪ $4.913 \div 17$

$$\begin{array}{r} 0.289 \\ 17 \overline{) 4.913} \\ \underline{34} \\ 151 \\ \underline{136} \\ 153 \\ \underline{153} \\ 0 \end{array}$$

⑫ $0.576 \div 72$

$$\begin{array}{r} 0.008 \\ 72 \overline{) 0.576} \\ \underline{576} \\ 0 \end{array}$$



◆わり進むわり算

4.5m のひもを6等分すると、1本分の長さは何mになるでしょうか。わりきれぬまで計算しましょう。

$4.5 \div 6 = 0.75$

答え 0.75m

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ 6 \overline{) 4.5} \\ \underline{42} \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.7 \\ 6 \overline{) 4.50} \\ \underline{42} \\ 30 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.75 \\ 6 \overline{) 4.50} \\ \underline{42} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

・4.5を4.50とみて、0をおろす。

・つづきを計算する。



◆商の四捨五入

商は四捨五入して、 $\frac{1}{10}$ の位までのがい数で求めましょう

① $11 \div 3$

$$\begin{array}{r} 7 \\ 3 \overline{) 11} \\ \underline{9} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 20 \\ \underline{18} \\ 2 \end{array}$$

② $8 \div 9$

$$\begin{array}{r} 9 \\ 9 \overline{) 80} \\ \underline{72} \\ 80 \\ \underline{72} \\ 8 \end{array}$$

③ $3.5 \div 16$

$$\begin{array}{r} 0.21 \\ 16 \overline{) 3.5} \\ \underline{32} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 16 \\ \underline{14} \end{array}$$



◆あまりのあるわり算

9.3m のひもを 4m ずつ切っていきます。
4m のひもは何本できて，何 m あまるでしょうか。

$9.3 \div 4 = 2$ あまり 1.3

4m のひものできる本数は
整数で答えることになるから，
商は一の位まで求めればいいね。



答え **2本** できて，**1.3m** あまる。

$$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 9.3} \\ \underline{8} \\ 13 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 9.3} \\ \underline{8} \\ 1 \downarrow 3 \end{array}$$

・一の位まで計算する。

・おろした13は，0.1が13こ分
なので，小数点をうって，1けた
位を下げる。

あまりの小数点は，わられる数の
小数点にそろえてうつよ。



◆練習

わりきれぬまで計算しましょう。

① $15.3 \div 6$

② $1.83 \div 15$

③ $9 \div 12$

$$\begin{array}{r} 2.55 \\ 6 \overline{) 15.3} \\ \underline{12} \\ 33 \\ \underline{30} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.122 \\ 15 \overline{) 1.83} \\ \underline{15} \\ 33 \\ \underline{30} \\ 30 \\ \underline{30} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 0.75 \\ 12 \overline{) 90} \\ \underline{84} \\ 60 \\ \underline{60} \\ 0 \end{array}$$



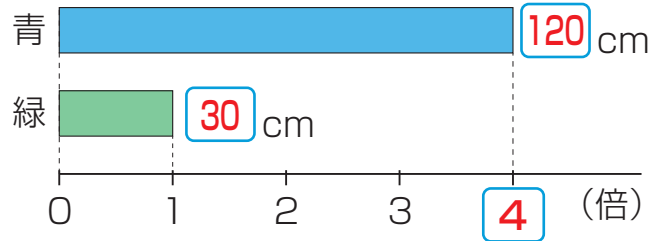
◆倍の計算

120cmの青のテープ、75cmの赤のテープ、30cmの緑のテープがあります。
青や赤のテープの長さは、それぞれ緑のテープの長さの何倍ばいでしょうか。

① 青のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍ばいでしょうか。

しき式 $120 \div 30 = 4$

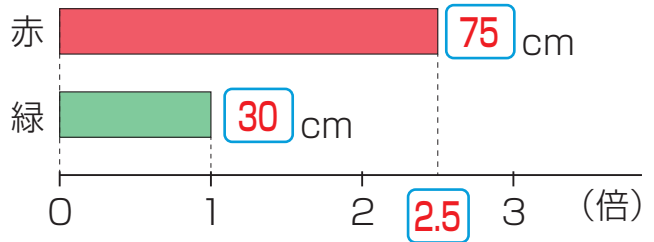
答 4倍



② 赤のテープの長さは、緑のテープの長さの何倍ばいでしょうか。

しき式 $75 \div 30 = 2.5$

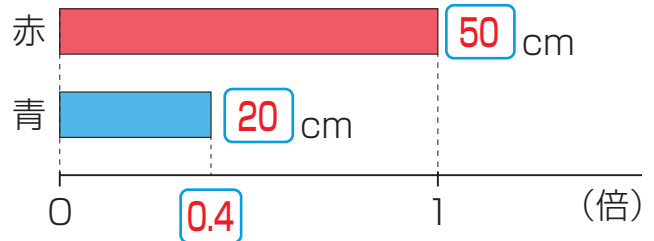
答 2.5倍



赤のリボンの長さは50cmで、青のリボンの長さは20cmです。
青のリボンの長さは、赤のリボンの長さの何倍ばいでしょうか。

しき式 $20 \div 50 = 0.4$

答 0.4倍



2.5倍や0.4倍のように
何倍かを表す数が
小数になることもあるよ。